

平成 29 年度 地方独立行政法人山梨県立病院機構 業務実績評価（概要）

機構が山梨県知事に提出した業務実績報告書に基づき、評価が行われた。その概要は次のとおりである。

< 全体評価 >

- ・総評として、平成 29 年度の中期計画の実施状況は優れていると評価する。

< 項目別評価（40 項目）>

評 価	評価項目数		
	H 2 8	H 2 9	増減
特に優れている	S	13	13
優れている	A	16	17
順調である	B	11	9
劣っている	C	0	1
著しく劣っており、大幅な改善が必要	D	0	0

○ 実施状況が特に優れていると評価された項目（評価 S）及び評価理由

① (1) 救命救急医療

救命救急センターの救急患者数及びドクターヘリの出動件数は増加傾向にあり評価に値する。

② (2) 周産期母子医療

M F I C U の入院環境充実及び延べ入院患者数の大幅増は高く評価する。新生児の転院搬送時に医師が救急車に同乗して新生児医療を実施している。救える命が更に増えることに繋がるため評価する。取り組みの継続を期待する。

③ (3) がん医療

遺伝子外来の開設、ゲノム検査科の設置など積極的に取り組んでおり、評価する。

がん化学療法患者数の増加、特に通院加療がんセンターの患者数の増加は評価する。

新設された各センターが十分に活用され、内科系・外科系の更なる連携が実現し、成果に繋がることを期待する。

④ (7) 精神科救急・急性期医療

精神科救急医療の 24 時間化に対応し、受け入れ件数が増加していることは評価する。

⑤ (8) 児童思春期精神科医療

病棟機能の強化により入院と外来の両方で患者数が着実に増加していることは評価する。家族支援プログラムを通院患者家族にも導入し、多くの家族が受講していることは評価する。

⑥ (12) 医療従事者の育成、確保及び定着

幅広い分野の専門技術を有する医師を確保して先端医療を行うとともに、それを通じて若手医師の育成にも力を入れていることは評価する。また、医師事務作業補助者を増

員し医師等の業務負担軽減を図っていることは評価に値する。

⑦ (13) 7対1看護体制への柔軟な対応

人材確保委員会を設置し看護師を増員するとともに、夜勤交代制勤務の負担軽減に向けて積極的に取り組むなど、看護師の採用及び定着に向けた様々な取り組みを展開していることは評価する。

今後、勤務間インターバル確保の努力義務化等を見据え、更なる働きやすさの実現に向けて、本県基幹病院として県内のモデルとなる取り組みを進めていくことを期待する。

⑧ (14) 医療の標準化と最適な医療の提供

中央病院はDPC医療機関群において特定病院群の地位を確保し、機能評価係数IIのランキングで高い評価を得ている。引き続き機能強化の取り組みを期待する。

白血病など無菌状態での薬物治療ための無菌室増床は評価する。

⑨ (23) 医療に関する調査及び研究

治験の事務手続きの一元化などにより、治験及び臨床研究の大幅な増加に対応していることは評価する。また、研究論文数や講演会数の増加、学会での表彰事例など、調査研究活動がより活発化していることは評価する。

⑩ (26) 地域医療機関との協力体制の強化

かかりつけ医検索システムを導入したほか、かかりつけ医と情報を共有する体制の強化に取り組んでいることは評価する。

紹介状に対する返書作成の更なる推進など、引き続き取り組みの強化を期待する。

⑪ (32) 経営基盤を安定化するための収入の確保、費用の節減

医療材料などの共同購入の範囲拡大、薬品値引率の向上、後発医薬品採用数の増加など、経費削減に積極的に取り組んでいることは評価する。

⑫ (36) 予算、収支計画、資金計画、短期借入金の限度額

経常利益、純利益ともに過去最高となったこと、平成27年度から平成29年度の3年間累計で現中期計画（5年間）の計画値を上回ったことは評価する。

⑬ (37) 保健医療行政への協力

本県の基幹病院として、県全体の医療行政に協力するとともに、県主催の委員会へ多くの委員を派遣するなど、その使命を果たしていることを評価する。今後も引き続きの取り組みを期待する。

○ 実施状況が劣っていると評価された項目（評価C）及び評価理由

① (20) 医薬品の安心、安全な提供

平成29年度に薬剤紛失事案が発生したことは誠に遺憾であり、県ではその原因究明と再発防止の徹底を求めた。その後は薬剤の管理強化など改善計画を着実に実施しており、適切な対応が取られているが、長期に渡り管理体制不備が続いていた上、事件性もあり、しかも直接的な原因が究明されていない点を踏まえ、C評価とし、今後、二度と紛失事案が起こらないよう、医薬品の厳重管理の徹底を期待する。